

令和6年度 小学校英語教科書

“Blue Sky elementary”を 使ってこんな授業ができますよ



Blue Sky elementary 5 p.32-41

Unit3 I get up at 7:00.

Let's Read and Write 3

“Blue Sky elementary” 授業プラン作成に当たって

さいたま市立仲本小学校 主幹教諭
村山 恭子

1 Unit 扉関係

• 「Pre-Activity」の必要性

児童の目線で扉を開いたときに、まず目に入るものを確認することが大事なため、Pre-Activity の設定をしています。

2 Step 関係

• Unit 毎に進め方・内容に変化をもたせ方

基本的には、「児童の身の回りの事柄」⇒「教科書中の内容」と進めたり、戻ったりすることで、自然にコミュニケーションできる環境をつくることが重要です。これを基にして、あとは Unit の内容によって進め方・内容に変化を持たせることになります。

• 1つの「Step」を2時間に分けて進める際の考え方

- ① Input をとにかくたくさん取り入れる。
- ② 児童の日常に身近な語句、又は表現の多様性があるものから先に使う。(見る>食べる・訪れる)
- ③ Output 活動は後に(話す・書く)するが、明示する。

• 毎時の「スモールトーク」をつくるポイント

- ① 平易な動詞を用いる。
- ② 実際に起きたことの一つを取り上げる。
- ③ 大まかな質問にする。

• 毎時の「ゲーム」をつくるポイント

- ① 特に準備しなくてもできることにする。
- ② 指導側として押さえないことを入れる。(例：13 と 30、14 と 40 など)
- ③ 単純なルールにする。

• 途中から扉「Pre-Activity, Watch the Scene」に戻るタイミング

本時の目標をしっかりと達成できたタイミング(本時の最後)で振り返ります。そうすることで、内容を深く理解することができるようになります。

3 Unit 末 関係

• 「Let's Read and Write」の扱い方(特にスモールトークの用意)

「Let's Read and Write」では、単元の中で用いた単語を使うことで、児童にとって馴染みのあるので扱いやすく、またその語のさまざまな汎用性を示すことができます。

以上

① 単元名 Unit 3 “I get up at 7:00.” (1/7)

目標：自分の1日の過ごし方を伝えることができるようになる。

② 指導計画 (扉～ Step 1 ①)

(1) 目標

- ・自分の生活の中で 何時に何をするか言ってみよう。(朝7時と夜8時)

(2) 展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk 7分	1) 週末など指導者がハードスケジュールなことを話題にする。 2) タイムスケジュールを並べる。 3) スポーツなどの話題から児童に放課後スポーツをする習慣があるか聞く。 I'm very busy on Saturday. I clean my house. I go to the dentist at 9:00 in the morning. I go to judo for my son at 3:00. Then I go shopping. At 5 I go to my tennis club. Do you go to tennis club?	◆習慣化したことを話題にして、本単元の内容を表示する。
3. Activity 1 p.32-33 扉 10分	“Find me!” game 「私を見つけて」 1) テキストの扉の中の人物についてのクイズをする。 1 “I have a dog.” “He is white.” “He likes a pink ball.” 2 “I am very sleepy now.” “I have a black school bag.” 3 “I like computer games.” “My sister likes them, too.” 4 “I like reading books.” “I like sitting on the red sofa.” 5 “I like singing songs.” “I like cleaning my room, too.” 6 “I have a blue school bag.” “I like an orange juice.” 2) 児童が1問ずつ問題を作る。 3) ペアで出し合う。	◆慣れ親しんだ表現を用いる。 ◆活動をすることで、どこにどんなことをしている人がいるのかを把握させる。 ◆クラスで何問か出させても可。
4. Introduction p.32-33 扉 10分	朝の7時と夜の8時について考えよう 右のページと左ページの大きな違いを尋ねる。⇒朝と夕方 1) 全体を聞かせる。 2) 何人いたかたずねる。 3) 時刻が出ていたことに気付かせる。 4) 人物と名前を確認しながら再度聞く。 5) 一緒に言えたら言いながら確認。	◆観点を少しずつ変えながら何度も聞き取る。
5. Activity 2 p.32-33 扉 5分	「私と同じ」人を伝えよう 1) 扉のイラスト朝か夜のどちらかから自分の生活習慣と似ている人を見つけたら。 2) I wash my face at 7 in the morning. / I play computer game at 8 in the evening, etc. 3) ペアの友だちに伝え合う。	◆朝の7時と夜8時に絞って、自分の生活を振り返り伝え合う活動を行う。 ⇒次時へのつながり ◆「自分に近い」イラストを手掛かりにすることで発話に対する支援にする。
6. Unit's Goal p.33 Watch the Scene 5分	1) 動画を視聴する。 2) どんなことを話していたか。 3) この単元の最終ゴールを知る。 自分の1日の過ごし方を伝えることができるようになる。	◆あまり細かく聞き取る必要はない。
7. Feedback / Greetings 5分	自己評価 ・今日できたことは何でしょう。 ・次にやってみたいことはありますか。	◆自分の生活の一部を振り返ることができたか。

① 単元名 Unit 3 “I get up at 7:00.” (2/7)

目標：自分の1日の過ごし方を伝えることができるようになる。

② 指導計画 (扉～ Step 1 ②)

(1) 目標

- ・自分の生活の中で 何時に何をするか言ってみよう。(いろいろな時間、いろいろな活動)

(2) 展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk 7分	Do you like movies ? Yes. I go to the movie theater 4:00 in the afternoon on every Sunday. Wow. What kinds of movies do you like? I like adventure movie. Do you like movies? (to students)	◆時間を入れた習慣を話すことで、本時のねらいを示唆する。 ◆児童が簡単に答えられる発問までもってきて児童に振っていく。
3. p.34 Words and Phrases 10分	Karuta game 1) 今回用いる表現の中でいくつかをジェスチャーで導入する。 2) 巻末のカードを切り取り、指導者が発する語句を取る。 I eat breakfast. / I get home. 等と必ず成文で出題する。 3) スピードを少し早めて2回目を行う。 4) Word and Phrases に取組ませる。 5) 時間の表現を確認しながらもう一度英文を聞いて解答する。	◆動作を表す語句中心の活動ではあるが、音からなじめるように配慮する。
4. p.34 Listen and Do 5分	時間聞き取りゲーム 1) 5 : 13 と 5 : 13 2) 7 : 14 と 7 : 40 3) 6 : 15 と 6 : 50 何時に何をするか言ってみよう。 1) 時刻に集中して聞き、その時刻を書き込む。 2) 答えを確認して時刻を言ってみる。 3) その時刻に何をしているかまで言えたら言う。	◆聞き取りづらい数に注意して聞くようにする。2回ずつ取り組んでもよい。 ◆観点を変えて何度か聞き取り、音声に慣れ親しませる。
5. Today's Goal p.33 Watch the Scene 5分	1) ハワイのお友達からの動画では時間のことが話されていたかもう一度観てみましょう。 2) 何時と書いていましたか。	◆時間のみを聞き取らせる。
6. p.35 Activity 10分	1) What time do you get up in the morning? 5:30? 6:00? 6:30? 2) What time do you go to bed in the evening? 3) What kind of questions do you want to ask for your friends? Get home/ eat breakfast/ do homework/ You can fill the blank on the page 35. 4) Ask your questions you made. 5) T : Hello. What time do you get up in the morning ? 6) S : I get up at 7:45. 7) T : Really? That' s late!	◆始めの起きる時間は拳手をして時間を確認するなどして、自分の欄に時刻を入れさせる。 ◆最後の空欄は友達に聞いてみたい活動を考えさせる【思考・判断・表現】 ◆グループで活動させても可 ◆児童とモデルを見せ、コメントやリアクションを付けることを示す。
7. Feedback / Greetings 5分	自己評価 ・自分の生活の中で何時に何をするか伝えられたか。 ・友だちに聞いてみたいことを聞けたか。 ・そのほかに今日できたことや分かったことがあるか。	◆時刻の言い方、1日の活動の言い方を理解できたか。

① 単元名 Unit 3 “I get up at 7:00.” (3/7)

目標：自分の1日の過ごし方を伝えることができるようになる。

② 指導計画 (Step 2 ①)

(1) 目標

- ・家でどんな仕事をどのくらいしているか言ってみよう。(程度に慣れよう)

(2) 展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk 7分	朝食の内容から 程度の話へ What do you eat for your breakfast? I eat rice and fish. It's Wednesday today. I eat rice and fish on Thursday, Friday, Monday and Monday. But I have bread and coffee on Saturday and Sunday. I usually eat rice and fish for breakfast. How about you?	◆カレンダーを使って、1週間の ほとんどが魚を食べることを示 す。
3. p.36 Listen and Do ① 5分	1) 頻度を表す語が入っていたか確認。 2) Jingle と絵カードを用い、動作を表す語の言い方に慣れる。 3) もう一度対話を聞いて線で結ぶ。	◆2回聞かせる。 ○絵カード
3. p.36 Listen and Do ② 5分	1) どんな動作が入っていたか確認する。 2) 頻度を表す語について注意しながら聞く。 3) 感想(コメント)の語に気付いたか。 4) すべてを確認しながら最後にもう一度聞く。言えそうなら小さな声で言っ てみる。	◆4回聞かせる。観点を与え、 十分に聞き取らせる。
5. Today's Goal p.33 Watch the Scene 5分	1) ハワイの友達もいつもやっていることはあったか、確認しよう。 2) どの語を使っていたか。 今日のめあて Do you help at home? Always?	◆程度を表す語のうち、どれを 使っているか聞き取る。
6. p.37 Activity 15分	Find your friends 'always'! 友だちの「いつも」はあるか聞いてみよう 1) ペアの友達に聞いてみたい質問を考える。 a. Do you clean your room? b. Do you water the flowers? c. Do you (eat school lunch/ play out the ground/ clean the school) ? 2) ↑3つ目は自分で考える。(4つ目や5つ目を考えても可。) 3) ペアの友達に聞いたり答えたりする。	◆始めの2問は教科書から、相 手が取り組みそうなことを考 えて尋ねる。【思考・判断・ 表現】 ◆3つ目は「いつも」と相手が 答えそうな質問を聞く。
7. Feedback / Greetings 5分	自己評価 ・頻度を表す語について聞き取ることができたか。 ・今日の学習で気付いたこと、考えたことはあるか。	◆○振り返りカード

① 単元名 Unit 3 “I get up at 7:00.” (4/7)

目標：自分の1日の過ごし方を伝えることができるようになる。

② 指導計画 (Step 2 ②)

(1) 目標

- ・家でどんな仕事をどのくらいしているか言ってみよう。(何をどれくらい)

(2) 展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk 7分	What do you do on Saturday? I usually wash school shoes for my son. He sometimes does that. Do you always wash your school shoes?	◆上履き洗いについて話をする ことで家の仕事の話に向け る。
3. Activity p.32-33 扉 10分	家での仕事をしている人を見つけよう p.32-33 の扉を見ながら、指導者が話す内容を聞き取り、仕事をしている人を見つけろ。 a. I always clean my room in the morning. And I sometimes clean the bathroom in the evening. b. I sometimes take out the garbage in the morning. And I often wash the dishes in the evening. c. I usually water the flowers in the morning. And I sometimes clean my room in the evening. d. I always do my laundry in the morning. e. I always feed the dog in the evening.	◆各文を2回ずつ言って、良く聞きとらせる。
4. Today's Goal p.33 Watch the Scene 2分	ハワイの友達は家の仕事をしていたらどうか。もう一度観てみよう。 家でどんな仕事をどのくらいしているか言ってみよう。	◆家でどんな仕事をしていたかについて聞き取る。
5. p.37 Chant 3分	1) 犬を飼っていたとしたら、こんな質問をされたときの答え方を聞いてみよう。 2) “wash the dishes” に変えて全体で練習する。 3) ペアに対話の形にしてやり取りする。	◆音の強弱に気付かせる。 ◆どの児童もやれそうな表現で言い換えて練習。
6. p.37 Activity 15分	1) 空欄に入る家の仕事を考える。いくつか例を出す。 「自分が当たり前に行っていることは、友だちもやっているのか。」 a. feed the dogs/ cats/ birds/ fish/ b. do the laundry c. clean the bathroom 2) 隣のペアと伝え合いが終わったら、別のペアとも取り組む。 3) 丸には色を変えて塗る。 4) モデルをする場合にリアクションを付けてやり取りを示す。 T : Do you clean your room? S : Yes, I do. I always clean my room. T : “Great!”	◆自分がやっていることについて質問する。 ◆ Reaction の例 “Me, too.” “Really?” “Wow!” “Great!” ○付録シート
7. Feedback / Greetings 5分	自己評価 ・家で仕事をどれくらいしているか、聞いたり答えたりできたか。 ・今日の学習で考えたり分かったりしたことがあるか。	◆質問の内容を考えて、やりとりできたか。

① 単元名 Unit 3 “I get up at 7:00.” (5/7)

目標：自分の1日の過ごし方を伝えることができるようになる。

② 指導計画 (Step 3 ①)

(1) 目標

- ・自分の1日の過ごし方を伝えよう。(伝え方を知ろう。)

(2) 展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk 7分	最近放課後に校庭であった児童の話をする。 I sometimes see Hiroto after school. He comes to school to get the bottle he left. I often see Takuya and Kazu. They play soccer. Do you come to school after school?	◆放課後に学校に来るかたずねることから、放課後に何をするかの話へ
3. p.38 Watch and Do 5分	何度も聞いている文章が流れるので、吹き出しの英語を指でなぞりながら聞いてみる。 1) 強弱に留意。 2) 1文目、2文目、3文目の内容 3) 時間と頻度の語句	◆指で文字をたどらせながら3回聞く。
4. Today's Goal p39 Activity 10分	放課後を伝えよう After school を使ったやり取りをペアで行う。 1) After school I always/ usually/ sometimes/ do my homework. 2) Then I go to swimming school / the park. / 3) Then I play computer game.	◆①は頻度を表す語を選ぶ。 ②は放課後自分がやることについて話す。【思考・判断・表現】
5. p.38 Friends around the World 15分	マラウイとはどこにあるでしょうか。 地図等で確認する。 皆さんと同じ年代の友達が話をしますので、聞いてみましょう。 1) 流れをつかむ。 2) 時刻を聞き取る⇒教科書に書き込む。 3) 頻度の語句と内に留意する。⇒頻度の○をぬる。 4) 他にわかったことをメモする。 5) 分かったことを共有する。	◆観点を与えながら3回聞かせる。
6. Feedback / Greetings 5分	自己評価 自分の放課後の過ごし方について伝えられたか。 ・頻度を入れて伝えられたか。 ・友だちの場合はどんな頻度だったか、理解できたか。 ・過ごし方について伝えられたか。 ・友だちの過ごし方を聞き取ることができたか。	◆自分のことについて話すきっかけが理解できているか。

① 単元名 Unit 3 “I get up at 7:00.” (6/7)

目標：自分の1日の過ごし方を伝えることができるようになる。

② 指導計画 (Step 3 ②)

(1) 目標

- ・自分の1日の過ごし方を伝えよう。

(2) 展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk スマールトーク 7分	What day do you like the best ? I like Monday the best. Because I have the favorite tv program on Monday. I wash the dishes and take the bath before the program starts. What day do you like the best?	◆好きな曜日を話題にすることで4での活動につなげる。
3. Today's Goal p.33 Watch the Scene 3分	自分の1日の過ごし方を伝えよう。 この単元のゴールを確認する。 ハワイの友だちはどんなことを話していましたか。 ・時刻について ・家の仕事について ・頻度について ・曜日について	◆いつ、どこで何について話していたかもう一度確認する。 ◆時差について気付いていたか聞くと異文化理解につながる。
4. Pre-Activity 10分	自分が伝えたい曜日を決めよう 相手に伝える準備をする。 1) 習い事、テレビ番組等を材料に相手に伝えたい曜日を定める。 (前時参照) 2) 決まってること(「宿題をする」や「食事をとる」など)には時刻を入れる。 (p.35 参照) 3) 家の手伝いをするには頻度をつける (p.37 参照) p.39 に書いたり、カードを貼ったりする。	◆本単元を振り返りながら、自分が伝えたいことを考えて準備する。【思考・判断・表現】 ○巻末カード
5. p.39 Activity 15分	何曜日に何をしているのか調査しよう グループで伝え合う。 ・友達が伝えたいのは何曜日が多いだろうか。 ・自分と似た過ごし方をしている友達がいるか。 ・意外な過ごし方をしている友達がいるか。 児童を交えてモデルを示す際に相づちなどのリアクションを挟むことを提案する。 S1 : I go to swimming school after school on Wednesday T : Me, too. S1 : I eat dinner at 7:00. T : I see. 時間があれば組み合わせを変えて2回目も行ってみる。	◆相づちを打ったり、質問したりしながら調査する。 【巻末表現より】 ・Wow! ・Really? ・Me, too. ・Sounds good! ・I see. など
6. Feedback / Greetings p.40 Looking Back 7分	単元全体を振り返る。p.40 に書き込む。 共有する。 時間があれば Did you know? に取り組む。	◆自分の生活について考えながら取り組むことができたか。 ◆異文化での朝食について知る。

① 単元名 Unit 3 “I get up at 7:00.” (7/7)

目標：自分の1日の過ごし方を伝えることができるようになる。

② 指導計画 (Let's Read and Write 3)

(1) 目標

- ・ 2階だての小文字を書いてみよう。

(2) 展開

Procedure/Activity/Time (授業手順/活動/時間)	HRT / English Staff / Students (担任/英語スタッフ/児童)	Notes/Materials/Evaluations (◆留意点/○教具)
1. Warm Up / Greetings 3分	H : Hello. S : Hello.	
2. Small Talk 7分	I usually go to <u>bed</u> at 10:00. 1) 語頭音を抜いて文を伝える。 2) 気付いたことを言わせる。 3) 本当はどう言いたかったのでしょうか。 4) bだけ抜いた文を提示する。 5) その音に当てはまる文字は？ 6) 大文字でBとDのどちらかを考えさせる。 ここに大文字を書くのは正しくないことを伝える。	◆前時までに学習した内容の文から始めるとスムーズ。
3. Today's Goal 3分	2階だての小文字を書いてみよう。 1) 大文字との違いを見つけさせる。 2) 空書きをする。 3) 四線に書く	◆bの成り立ちを伝えるとよい。
4. Activity 15分	どんな文字が入るかな 1) 次にdを抜いて文を伝える。 I sometimes walk the <u>dog</u> . 入るのは b か d か。何度も聞かせる。 2) Dの小文字の導入。書き方。 3) 音を聞いてbかdか当てる。次のものを混ぜながら聞かせる。 ・basketball, big, banana, bread ・dance, dishes, diamond, dinosaurs 4) 他の2階だての小文字について、よく聞いて何が入るか考えさせる。 ・five, fish ・hand, home ・koala, king ・lemon, lunch 5) 一つずつ大文字と比較しながら、ゆっくりと書き方を確認する。	◆紛らわしいbとdから取り扱う。 ◆dの成り立ちを伝える。 ◆f、h、k、lも同様に音からその文字が入ることに気づかせる。 ◆くれぐれも十分音になじませて書く活動に入る。
5. p.41 Let's Read and Write 3 10分	1) 教科書を開く。 2) 文字や語を2回ずつ□で言う。 3) 4線に書く。 4) 書いた後も1回□で言って確認する。 5) 語頭だけでなく、語尾等に使っている単語を見つけて、ノートに書かせ、発表する。	◆p.4-5のAlphabetから見つけさせても可。
6. Feedback / Greetings 7分	自己評価 ・「2階だて」とはどういう意味だったか振り返る。 ・文字や音について気付いたことや今日できるようになったことを振り返る。 *身の回りにある2階だての小文字に気付かせる。	◆文字を書けることで、これからできそうなことに気付かせる。